

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第13回 通常総会

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま



竹細工の昆虫雑壇



南部保育園児の落花生植え



個別防災（港防災センターにて）



港小学校リヤカー改修

日時 平成30年5月27日（日）

午後6時30分から

会場 高浜市南部第2ふれあいプラザ

大会議室

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第 1 3 回 通常総会次第

- 1 開会のことば
- 2 理事長あいさつ
- 3 議 事
 - 第 1 号議案 平成 2 9 年度事業報告の承認について
 - 第 2 号議案 平成 2 9 年度収支決算の承認について
 - 第 3 号議案 定款変更（2 件）について
 - 第 4 号議案 平成 3 0 年度事業計画（案）の承認について
 - 第 5 号議案 平成 3 0 年度収支予算（案）の承認について
 - 第 6 号議案 平成 3 0 年度理事・監事選任（案）の承認について
- 4 来賓あいさつ

高浜市市長	吉岡 初浩 様
愛知県県議会議員	杉浦 孝成 様
高浜市市議会議長	鈴木 勝彦 様
- 5 来賓紹介
- 6 閉会のことば

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が理念として示されています。

平成29年度も子どもの健全育成、特に子どもの貧困対策や時代の要望に応える高齢者の生涯現役活動やコミュニティビジネス等の活動を取り込み、南部地区の要望や実態に合わせた活動に地域の力を合わせ実施しました。

2. 事業の実施に関する報告

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*		*	*	*	*	*	地域共生の理解度向上を更に定着するため、チャレンジドがプラザ周辺の美化活動を実施した。 ・花、苗、肥料、消耗品等 ・参加者 11回 301名	83,860
就労体験活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場や階段・トイレの清掃活動を通して就労実習、就労体験の積み上げを継続した。 一般就労:1名 ・お茶代等 ・参加者 12ヶ月×22日×7名=1,848名	184,800
支援勉強会									*	*				発達障がい者の支援スキルの研修(11月)とグループホームのサービス管理責任者の研修(12月)に参加した。 ・参加者 2回 2名 ----- * スタッフ対象の支援勉強会を実施した。 ・参加者 6回×12名=72名	0
施設等見学会							*						*	先進的事例施設等の視察し、取り組み状況を学んだ。 ・9月 垂坂山ブルーミングハウス(3名) ・3月 メーブルけやき(27名) ・交通費、手土産代等 ・参加者 2回 30名	49,390
チャレンジド能力向上活動				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの能力向上を目的として、実習活動を実施した。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 10回×20名=200名	153,001
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修													*	地域の方々を対象としたパン教室を開催するためのパン教室を開催し、教える技術のスキルアップを図った。 ・受講費等 ・参加者 1回 26名	45,500
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業													*	チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施をした。 <交流会(ポッチャ大会)> ・消耗品費、会場費等 37,962円 ・参加者 1回 111名 ----- <保護者支援に関する事業(のりカフェ)> ・講師謝礼、事務費等 11,002円 ・参加者 3回 71名	48,964
地域の方々とチャレンジドの共生事業		*		*								*	*	地域共生の先進地としてひまわりコンサート(伊賀市)を視察し、学んだ。 ・交通費、謝礼等20,070円 ・参加者 1回 3名 ----- グループホームを見学し、運営方法を学んだ。 ・交通費、謝礼等6,372円 ・参加者 3回 7名 ----- * チャレンジドの仕事の幅を広げるため花苗作りを研究した。 ・土、花種等11,043円 ・参加者 1回 15名	37,485
行事回数:305回 参加人数:2,716名														603,000	

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
健康体操	8回/月		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続した。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 91回 2,734名	290,400
男のレシピ研究会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	調理を通して参加者同士の交流を深めた。 ・器具補助等 ・参加者 11回 125名	101,612
認知症サポーター養成講座									*		*		*	各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施。芝居を併用し質も向上した。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 3回 120名	4,800
宅老所訪問による介護予防活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	宅老所利用者に対し介護予防のために食事提供など支援した。 ・消耗品等 ・参加者 12回 408名	19,798
生涯現役のまちづくり活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部地域での健康自生地活動拠点8カ所を中心に活動した。 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 254回 720名	56,540
行事回数: 371回 参加人員: 4,107名														473,150	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を推進し、子育て支援の場を整備、提供した。 ・支援者謝礼、玩具の補充等	18,000
親向け講座		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	ストレッチ体操、アロマクラフトなど主に健康志向の親向け講座を継続した。 ・講師謝礼、材料等 ・参加者 32回 312名	102,432
子ども向け講座				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	習字講座、子ども料理など子ども講座を継続した。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 7回 174名	108,340
季節特別講座				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	夏休み等に算数講座・書道講座などを開催した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 7回 145名	16,292
親子ふれあい講座					*	*	*	*	*	*	*	*	*	竹細工講座を開催し親子で交流を図った。 ・講師謝礼 ・参加者 1回 16名	5,171
ものづくりイベント					*	*	*	*	*	*	*	*	*	昆虫作り、凧作りなど、ものづくり教室を継続した。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 2回 104名	46,761
子どもの健全育成活動補助		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域の団体と協働で事業を実施し、子ども健全育成に対する支援を図った。 ・参加者 キッズクラブ、ラビットホーズ、おやじの会	130,000
青少年の非行防止活動												*	*	中学生を対象に青少年の非行防止活動に向けた講演会を実施した。 ・講師謝礼、交通費、消耗品等 ・参加者 1回 370名	190,000
子どもの明るい未来を支援する活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動を実施した。 ①「あすたか」の学習支援(ものづくり等) 2回/年 ②「ステップ」の昼食支援及びイベント支援 7回/年 ③「ステップ」の学習支援(ものづくり) 2回/年 ④夕食支援の立ち上げ 2回/月=24回/年 ・参加者 35回 720名	4,063
行事回数: 85回 参加人員: 1,841名														621,059	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
個別防災訓練			*	*										親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施した。 実施先:名古屋市港防災センター ・交通費、防災啓発品、消耗品等 ・参加者 2回 101名	352,774
総合防災訓練							*							総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図った。 南中学校体育館及び校庭を利用した訓練 ・参加者 1回 350名	76,637
防災倉庫管理							*						*	港小学校、南中学校の資機材倉庫内の機材の管理及び試運転等を行った。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校)新防災倉庫への資機材移動 ・参加者 2回×2ヶ所×7名=28名	35,540
3町内会 防災勉強会											*		*	3町内会住民を対象に防災・防犯勉強会を開催した。 戸田町地域で福祉施設・保育園合同の避難訓練を実施した。 参加者 2回 380名	97,200
要援護者支援 (H30年度より介護予防に関する事業へ移行)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・声かけ、見守り地域活動の重点展開を行った。 ・地区内の要支援者を調査し、有事の際の要支援者の人数、位置、支援内容の把握に利用した。 ・平常時の見回りは福祉へフィードバックした。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者 12回×19名=228名	129,750
防災力向上 フォーラム (勉強会)													*	・碧海町、二池町の役員・理事を対象に合同で避難所運営ゲーム(HUG)を実施した。 ・参加者 1回 45名	38,000
青色防犯 パトロール		4回/週		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続した。 おやじの会と合併した。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 576名 週4回 (192回/年)	232,007
子どもの 安全見守り		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	下校時や夜間の見守り「子ども110番」の家との連携などを実施をした。 ・啓発用資料、消耗品等 ・のぼり交換等 2回 15名 ・パトロール等 48回 96名 ・下校時見守り 180回×2か所×1名=360名	250,410
防犯灯管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取次や修理依頼などを行った。 ・修理、球交換等 19件	148,056
行事回数: 461回 参加人員: 2,179名														1,360,374	

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行った。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・3公園 計69回 1,400名	520,244
各町内の公園 まつり盛り上げ		*			*								*	公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援し盛り上げた。 ・4月(洲崎公園) = 参加者300名 ・7月(外淵公園) = 参加者400名 ・3月(碧海公園) = 参加者300名	150,000
稗田川堤防 環境管理				*					*					稗田川堤防の論地橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をした。 ・参加者 2回 14名	35,643
行事回数: 74回 参加人員: 2,414名														705,887	

オ-② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
ふれあい福祉農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作った。 <圃場整備と日々管理> 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ等 ・参加者 200回 410名	44,450
植え付け収穫イベント		*	*				*	*				*	<植付け> ・種、苗他 ・4月 落花生、サツマイモ ・4、5月 トウモロコシ、ミニトマト、ナス、ピーマン ・9月 大根 ・10月 玉ねぎ ・2月 じゃがいも ・参加者 5回 150名 <収穫> ・5月 たまねぎ、じゃがいも ・7、8月(ナス、ミニトマト、ピーマン等) ・10月 (さつまいも、落花生) ・2月(大根) ・参加者 5回 150名		
行事回数: 210回 参加人員: 710名														44,450	

オ-③ 第2ふれあいプラザ事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	業務の精度向上による運営の効率化を図った。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	1,615,300
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	第2プラザの広報を強化した。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
合 計														1,615,300	

オ-④ 第2ふれあいプラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:8人) ・樹木剪定と消毒、和室床修理 ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	3,901,107
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域活動の企画提案実施に向け連携を図った。 <記念事業>瀬戸ハルティと絵画、高浜の瓦展 ・生涯現役に関する行事(ホッチャ、体操、書道など) ・地域住民間の盛り上げ(音楽、ダンス等) ・住民資源の活発化(手芸品展示)	
利用者:14,946名															
合 計														3,901,107	

オ-⑤ 図書・体育館鍵管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替2回/年、読書啓発、蔵書の整理をした	0
体育館鍵管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・港小学校施設開放の施設鍵管理をした	300,000
合 計														300,000	

オー⑥ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上など運営の効率化を図った。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,756,483
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まち協広報誌「TAF-net」を発行や視察対応、講習会へ参加した。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	35,598
合 計														3,792,081	

オー⑦ プラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険	8,709,958
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	16,014
利用者: 15,017名															
合 計														8,725,972	

カ 地域資源活用事業 (まちづくりに関する事業)

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
地域資源活用活動					*	*			*	*				地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指す活動を行った。 川まつり、シルバーフェスタ、第2プラザ文化展等 ・材料、消耗品、その他 ・参加者 6回 1,050名	106,118
			*						*	*				文化、伝統伝えたい活動 ・移動式ピザ窯でピザ焼きや餅つき・焼き芋実施 ・参加者 3回 430名	238,084
									*	*	*	*	*	かわらパーク製作(洲崎公園内) ・材料、機械借用、その他 ・参加者 5回 120名	30,300
													*	・豆まき祭 ・資材、豆等 ・参加者 1回 300名	42,076
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネス(小規模土木工事) 自主財源確保に向けコミュニティビジネスを実行した。 29件 ・資材、器械借用費、その他	879,058 交付金対象外
生涯教育活動 (社会教育推進事業)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動以外の活動を考え、南部第2ふれあいプラザをその実現の場として有効活用をした。 ・20回/年約1,000名	608,540
行事回数: 64回 参加人員: 2,900名														1,904,176	

第2号議案

平成29年度 特定非営利活動に係る事業会計収支決算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 経常収入の部				
1 事業収入	15,472,072	15,470,440	△ 1,632	
1) 介護予防に関する事業収入	100,000	92,200	△ 7,800	参加者負担金
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	35,000	31,500	△ 3,500	参加者負担金
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	70,000	73,300	3,300	参加者負担金
4) 公共施設の管理等に関する事業収入	14,467,072	14,467,072	0	南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,267,072円、港小体育館鍵管理収入200,000円
5) コミュニティービジネス収入	800,000	806,368	6,368	
2 補助金等収入	8,032,000	8,032,000	0	
1) 交付金収入	7,867,000	7,867,000	0	市民予算枠事業交付金4,030,000円 地域内分権内推進事業交付金3,837,000円
2) 受取民間助成金	165,000	165,000	0	生涯教育活動 碧海町町内会51,000円、田戸町町内会59,000円、二池町町内会55,000円
3 公共施設利用料収入	400,720	514,650	113,930	
1) 施設利用料収入	400,720	514,650	113,930	南部ふれあいプラザ利用料収入720円 第2プラザ利用料収入513,930円
4 雑収入		309,841		
1) 受取利息	0	54	54	利息
2) 雑収入	0	309,787	309,787	コピー代・貸出料84,987円、イベント収入224,800円
3) 前期損益修正益	0	0	0	
経常収入合計	23,904,792	24,326,931	422,139	
II 経常支出の部				
1 事業費	20,864,072	20,254,475	△ 609,597	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	603,000	603,000	0	事業報告参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	482,000	473,150	△ 8,850	事業報告参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	531,000	621,059	90,059	事業報告参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	1,696,000	1,360,374	△ 335,626	事業報告参照[エ]
5) 公共施設の管理等に関する事業費	15,880,072	15,292,716	△ 587,356	事業報告参照[オ]①～⑤、⑦
6) 地域資源活用事業費	1,672,000	1,904,176	232,176	事業報告[カ]
2 管理費	3,530,300	3,792,081	261,781	事業報告[オ]⑥
1) 給料手当	720,000	720,000	0	非常勤職員
2) 福利厚生費	5,000	37,400	32,400	香典、生花一对
3) 会議費	20,000	13,043	△ 6,957	総会、理事会、役員会など
4) 修繕費	110,000	53,298	△ 56,702	補修ほか
5) 旅費交通費	5,000	2,900	△ 2,100	実費弁済分
6) 通信運搬費	500	448	△ 52	切手代
7) 消耗品費	700,000	951,894	251,894	事務用品など
8) 燃料費	210,000	303,263	93,263	ノア、軽トラガソリン代
9) 印刷製本費	5,000	3,000	△ 2,000	事務印刷費
10) 減価償却費	120,000	131,338	11,338	軽トラック分など
11) 保険料	420,000	272,635	△ 147,365	自動車保険料、活動保険料
12) 租税公課	609,800	654,200	44,400	法人税、県・市民税、消費税
13) 支払手数料	590,000	636,410	46,410	税理士報酬など
14) 雑費	15,000	12,252	△ 2,748	振込手数料など
3 予備費	463,644	0	△ 463,644	
1) 予備費	463,644	0	△ 463,644	
経常支出合計	24,858,016	24,046,556	△ 811,460	
経常収支差額	△ 953,224	280,375	1,233,599	

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
Ⅲ その他資金収入の部				
その他資金収入 計	0	0	0	
Ⅳ その他資金支出の部				
什器備品支出	0	0	0	
その他資金支出 計	0	0	0	
法人税等	0	71,000	71,000	
当期収支差額	△ 953,224	209,375	1,162,599	
前期繰越収支差額	953,224	953,224	0	
次期繰越収支差額	0	1,162,599	1,162,599	

正味財産増減計算の部	予算額	決算額	差異	備 考
(正味財産増減の部)				
Ⅴ 正味財産増加の部				
1 資産増加額				
1) 当期収支差額	0	0	0	
2) 什器備品購入額	0	0	0	
2 負債減少額	0	0	0	
増加額合計	0	0	0	
Ⅵ 正味財産減少の部				
1 資産減少額				
1) 当期収支差額	953,224	△ 209,375	△ 1,162,599	
2) 有形固定資産減価償却額	0	0	0	
2 負債増加額	0	0	0	
減少額合計	953,224	△ 209,375	△ 1,162,599	
当期正味財産増加額	△ 953,224	209,375	1,162,599	
前期繰越正味財産額	2,947,829	2,947,829	0	
当期正味財産合計	1,994,605	3,157,204	1,162,599	

監 査 報 告

上記の収支決算報告について詳細に監査の結果、適正である事を認めます。

平成 30年 5月18日

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会

監事 神谷 義彦 印

監事 都築 恒夫 印

当局の指摘により監事の自筆署名及び捺印は略しています

第3号議案

定款変更（2件）について

1. 平成30年10月1日より施行される「貸借対照表の公告及びその方法」が特定非営利活動促進法改正で変更されることになり、これに伴い特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会の定款で第54条（公告の方法）を変更します。

変更前	変更後
(公告の方法) 第54条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。	(公告の方法) 第54条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。 <u>ただし、法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の公告については、この法人の主たる事務所の掲示場に掲示して行う。</u>

2. 特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会活動の充実を図るためには、理事の人数を増やす必要があり、これに伴い特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会の定款で第13条（種別及び定数）の（1）を変更します。

変更前	変更後
(種別及び定数) 第13条 この法人に次の役員を置く (1) 理事 15人以上 35人以内	(種別及び定数) 第13条 この法人に次の役員を置く <u>(1) 理事 15人以上 40人以内</u>

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジ(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が設立の理念として示されています。

平成30年度も新しい計画に基づき更なる飛躍を期して「すこやかサタディ」をはじめ子どもの健全育成事業の活動、高齢者の見守りや生涯現役活動及びコミュニティビジネス等の活動、高浜市南部第2ふれあいプラザを拠点とした活動を地域住民と力を合わせて推進していきます。

2. 事業の実施に関する事項

ア チャレンジの自立支援に関する事業

項目	活動月													内容・予算	金額
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
地域美化活動	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジの地域共生の理解度向上を更に定着するため、プラザ周辺の美化活動を実施する。 ・草刈り、花苗、消耗品等 ・参加者 12回×25名=300名	70,000
就労体験活動	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジの就労支援に向け、プラザ駐車場や階段・トイレの清掃活動を通して就労実習・就労体験を実施する。 ・お茶代、消耗品等 ・参加者 12ヶ月×22日×7名=1,848名	185,000
支援勉強会		*		*		*		*		*		*		スタッフを対象にチャレンジ支援に関する勉強会を実施する。 ・参加者 6回×12名=72名	0
施設等見学会					*									先進的事例施設等の視察研修を行い、取り組み状況からスキルアップを目指す。 ・交通費、資料等 ・参加者 1回×30名=30名	60,000
チャレンジ能力向上活動		*		*		*		*		*		*		チャレンジの能力向上を目的として、実習活動を実施する。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 6回×21名=126名	97,000
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修						*		*		*		*		自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加する。 ・受講料、宿泊費、交通費等 ・参加者 3回×1名=3名	100,000
チャレンジの「働く」を通じたまちづくり事業												*		チャレンジの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施。 <交流会(ポッチャ大会)> ・消耗品費、会場費等 ・参加者 1回×100名=100名	45,000
				*		*		*		*				<保護者支援に関する事業(のりカフェ)> ・講師謝礼、事務費等 ・交流会(3回) ・参加者 30回×30名=90名	
地域の方々とチャレンジの共生事業		*	*					*						地域共生のための先進地事例の見学。 ・交通費、謝礼等 ・参加者 3回 12名	46,000
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジの職域を広げるための研究。 ・参加者 4名×12ヶ月×22日=1,056名	
													行事回数: 563回 参加人員: 3,637名	603,000	

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続する。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 94回×35名=3,290名	300,000
男のレシピ研究会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	調理を通して参加者の交流を深める。 ・器具補助等 ・参加者 12回×15名=180名	105,000
認知症サポーター養成講座				*	*							*	*	各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施する。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 4回×40名=160名	20,000
宅老所訪問による介護予防活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	宅老所利用者に対し介護予防のために食事支援する。 ・消耗品等 ・参加者 12回 360名	25,000
要援護者支援 (H30年度より地域の防災防犯に関する事業から移行)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	声かけ、見守り地域活動の重点展開を行う。 地区内の要支援者を調査し、支援内容を把握する。 平常時の見回りは福祉へフィードバックする。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者12回×19名=228名	164,000
生涯現役のまちづくり活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部地域での健康自生地活動拠点8カ所を中心に活動していく。 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 12回×160名=1,920名	50,000
行事回数: 146回 参加人員: 6,138名														664,000	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を計画し、子育て支援の場を整備、提供する。 ・支援者謝礼、玩具の補充等 (コミュニティスペース・談話室)	24,000
親向け講座		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	手芸、ストレッチ体操、アロマクラフトなど親向け講座を継続する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 36回×15名=540名	113,000
子ども向け講座				**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	習字アート、子ども料理など子ども講座を継続する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 4回/月×8回×15名=480名	42,000
季節特別講座					*	*				*				夏休み・冬休みにさんすう塾・書道講座などを開催する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 7回×40名=280名	20,000
親子ふれあい講座					*									ろうそく作り、石鹸作りなど親子向けの講座を実施し交流を図る。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 1回×15名=15名	6,000
ものづくり講座						*	*			*	*			釘アート、凧作りなど、ものづくり講座を継続する。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 4回×15名=60名	43,000
子どもの健全育成活動補助			*											地域の団体と協働で健全育成に対し支援を図る。 ・啓蒙活動品、消耗品等 ・支援団体 キッズクラブ、ラビットボーズ、おやじの会	133,000
青少年の非行防止活動												*		講演会及び地域の親、教師向け講座を実施する。 ・講師謝礼、交通費、消耗品等 ・参加者 1回×300名=300名	250,000
子どもの明るい未来を支援する活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動に参画・継続する。 ①「あすたか」の学習項目支援(ものづくり等)(20人=6回/年) ②「ステップ」の昼食支援及びイベント支援(27人=10回/年) ③夕食支援の活動(20人=2回/月) ・参加者 40回=870名	0
行事回数: 121回 参加人員: 2,545名														631,000	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
個別防災訓練			*	*										親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施する。 実施先:名古屋市港防災センター ・交通費、消耗品等 ・参加者 2回×60名=120名	240,000
総合防災訓練							*							総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図る。 ・高浜市総合防災訓練 ・参加者 1回×250名=250名	84,000
防災倉庫管理							*					*		港小学校、南中学校の資機材倉庫内機材の管理及び試運転等を行う。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校) ・参加者 2回×2ヶ所×3名=12名	20,000
3町内会 防災勉強会				*			*	*	*					3町内会毎に、理事及び班長を対象に防災勉強会を開催する。 ・防災体験用品、消耗品等 ・参加者 3町×計4回=230名 (田戸80名、碧海30名、二池120名)	91,000
防災力向上 勉強会									*					3町対象に第2プラザにて避難所運営、クロスロードゲームを対象に防災訓練を行う。 ・避難所運営用具、第2プラザ使用料等 ・参加者 3町×1回=150名	38,000
居住住宅 耐震診断の促進		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	耐震診断対象住宅の洗い出しと受診を促進する。 ・啓発用資料、消耗品等 ・対象 3町×10軒=30軒 30名	0
青色防犯 パトロール		4回/週		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続する。 毎週火曜日は昼の時間帯にてパトロールを実施。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 576名 週4回(192回/年)	460,000
子どもの 安全見守り		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	下校時や夜間の見回り「子ども110番の家」との連携など。 ・啓発用資料、消耗品等 ・のぼり交換等 2回 15名 ・パトロール等 48回 96名 ・下校時見守り 180回×2ヶ所×1名=360名	400,000
防犯灯管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取り次ぎや修理依頼などを行う。 ・修理、球交換等	224,000
														行事回数: 462回 参加人員: 1,839名	1,557,000

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行う。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・2回/月×20名×12ヶ月=480名×3公園=計72回 1,440名	1,968,000
町内の公園 まつり盛り上げ													*	公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援。 ・3月(碧海公園) =参加者250名	50,000
稗田川堤防 環境管理			*							*				稗田川堤防の論地橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をする。 ・参加者 2回×7名=14名	71,000
行事回数: 75回 参加人員: 1,704名														2,089,000	

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
ふれあい福祉 農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作る。 <圃場整備と日々管理> 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・5、11月 耕運、漉込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・5、6、7、8、9、10月 除草、追肥、水やり等 ・参加者 12ヶ月×6回×3名=216名	62,000
			*	*			*	*					*	<植付け>種、苗他 ・5月 トウモロコシ、ミニトマト、ナス ・6月 薩摩芋、落花生 ・9月 大根 ・10月 玉ねぎ ・2月 じゃがいも ・参加者 5回×30名=150名	
			*		*	*		*				*	*	<収穫> ・5月 たまねぎ、じゃがいも ・7、8月(ナス、ミニトマト、トウモロコシ) 6回×25名=150名 ・10月 (薩摩芋、落花生) 3回×30名= 90名 ・1、2月(大根) 3回×30名= 90名	
行事回数: 89回 参加人員: 696名														62,000	

オー③ 第2ふれあいプラザ事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	1,615,312
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	第2プラザの広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
合計														1,615,312	

オー④ 第2ふれあいプラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:8人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	4,034,688
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域活動の連携 ・生涯現役に関する行事(ボッチャ、体操、書道など) ・地域住民間の盛り上げ(音楽会、パーティーなど) ・住民資源の活発化(手芸品販売など)	
利用者: 15,000名以上															
合計														4,034,688	

オー⑤ 図書・体育館鍵管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替2回/年、読書啓発、蔵書の整理	0
体育館鍵管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・港小学校施設開放の施設鍵管理	300,000
合 計														300,000	

オー⑥ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,363,253
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	TAF-netの発行を含め広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	150,000
合 計														3,513,253	

オー⑦ プラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	8,532,072
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	85,000
利用者: 15,000名以上															
合 計														8,617,072	

カ 地域資源活用事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域資源活用活動						*	*	*	*	*			*	地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指す。 川まつり、シルバーフェスタ、第2プラザ文化展等 ・材料、消耗品、その他 ・参加者 6回 900名	110,000
			*						*	*				文化、伝統伝えたい活動 ・参加者 6回 410名	145,000
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	かわらパーク製作維持(洲崎公園内) ・材料、機械借用、その他 ・参加者 12回×10名=120名	80,000
													*	豆まき祭 ※コミュニティビジネスより支出 ・資材、豆等 ・参加者 1回×300名=300名	0
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネス(小規模土木工事) 30件 ・資材、器械借用費、その他	交付金対象外 800,000
生涯教育活動 (社会教育推進事業)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部第2ふれあいプラザをその実現の場として有効活用していく。 ・参加者 20回/年1,000名	497,000
行事回数: 75回 参加人員: 2,730名														1,632,000	

第5号議案

平成30年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

資金収支の部

科 目	金 額		備 考
I 経常収入の部			
1 事業収入		15,457,072	
1) 介護予防に関する事業収入	90,000		前年度参考
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	30,000		前年度参考
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	70,000		前年度参考
4) 公共施設の管理等に関する事業収入	14,467,072		南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,267,072円 港小体育館管理収入200,000円
5) コミュニティービジネス収入	800,000		小規模土木工事実施収入800,000円
2 補助金等収入		8,006,000	
1) 交付金収入	7,841,000		市民予算枠4,030,000円 地域内分権推進事業 3,811,000円
2) 受取民間助成金	165,000		生涯教育活動 碧海町町内会51,000円、田戸町町内会59,000円、二池町町内会55,000円
3 公共施設利用料収入		500,720	
1) 施設利用料収入	500,720		第2プラザ利用料収入500,000円 南部ふれあいプラザ利用料収入720円
4 雑収入		270,000	
1) 雑収入	270,000		コピー代、軽トラ等貸出料
経常収入合計			24,233,792
II 経常支出の部			
1 事業費		21,805,072	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	603,000		事業計画参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	664,000		事業計画参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	631,000		事業計画参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	1,557,000		事業計画参照[エ]
5) 公共施設の管理等に関する事業費	16,718,072		事業計画参照[オ]①～⑤、⑦
6) 地域資源活用事業	1,632,000		事業計画参照[カ]
2 管理費		3,513,253	
1) 給料手当	720,000		事業計画参照[オ]⑥ 非常勤職員
2) 福利厚生費	30,000		前年度参考
3) 会議費	10,000		総会、理事会、役員会など
4) 修繕費	50,000		補修ほか
5) 旅費交通費	3,000		出張旅費など
6) 通信運搬費	500		切手・はがき代など
7) 消耗品費	840,000		事務用品、コピー代など
8) 燃料費	300,000		ガソリン代など
9) 印刷製本費	3,000		事務印刷費
10) 減価償却費	120,000		軽自動車など
11) 保険料	270,000		自動車保険料、活動保険料など
12) 租税公課	600,000		法人税、県、市民税、消費税
13) 支払手数料	550,000		税理士報酬など
14) 雑費	16,753		前年度参考
3 予備費		78,066	
1) 予備費	78,066		
経常支出合計			25,396,391
経常収支差額			△ 1,162,599
前期繰越金			1,162,599
差引			0

※科目間の費用の流用を可とする。但し、理事会の承認を要する。

第6号議案

平成30年度 理事・監事選任（案）

(順不同 敬称略)

	氏名	役職	担当業務・加入団体等
1	神谷 法穂	理事	
2	水野 輝久	理事	
3	前沢 一則	理事	
4	福島 伸一郎	理事	平成30年度碧海町町内会副会長
5	神谷 義国	理事	
6	都築 英補	理事	
7	榊原 四三吉	理事	
8	清水 恵子	理事	
9	牧野 和博	理事	
10	神谷 伸一	理事	田戸福德会会長
11	田代 清一	理事	
12	山上 晶子	理事	
13	神谷 環光	理事	平成30年度二池町町内会会長
14	水野 厚也	理事	
15	岡本 英毅	理事	
16	佐藤 恵里	理事	
17	神谷美百合	理事	
18	内村 克則	理事	
19	石川 孝司	理事	
20	橋本 友樹	理事	
21	田島 節夫	理事	
22	牧野 範之	理事	
23	神谷 京子	理事	民生児童委員
24	江坂 正行	理事	平成30年度田戸町町内会会長
25	角谷 國晴	理事	平成30年度碧海町町内会会長
26	神谷 益生	理事	平成30年度二池町町内会副会長
27	神谷 光則	理事	平成30年度田戸町町内会副会長
28	箕浦 博夫	理事	南中学校校長
29	神谷 理	理事	港小学校校長
30	杉浦 栄子	理事	南部保育園園長
31	杉江 栄子	理事	南部幼稚園園長
32	中山 諭	理事	港小学区おやじの会会長
33	浦 栄蔵	理事	碧海クラブ会長
34	下山田二三夫	理事	二池クラブ会長
35	神谷 徹	理事	港小学校PTA会長
36	行正 和也	理事	港キッズクラブ会長
37	有地多恵子	理事	高浜婦人の会代表
38	鈴木 寛之	理事	消防団第二分団長
39	神谷 義彦	監事	高浜市主任児童委員
40	都築 恒夫	監事	元副理事長

